

令和4年11月30日
福岡市

市政記者クラブ各位

天神ビッグバンにおける新たなプロジェクト 『天神二丁目南ブロック駅前東西街区』の計画概要公表について

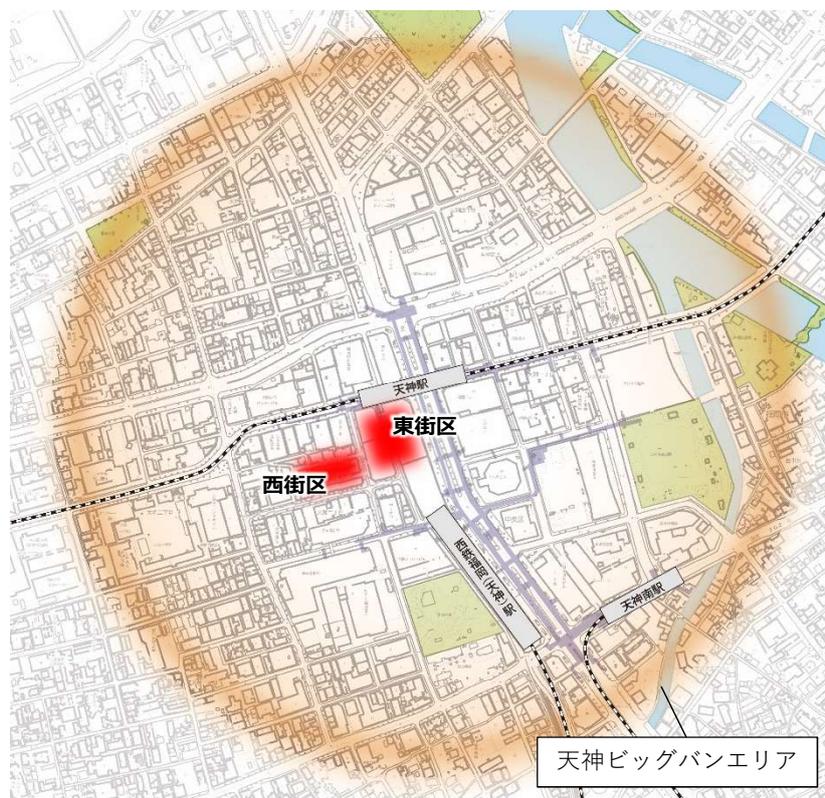
1. 趣旨

この度、『天神二丁目南ブロック駅前東西街区』において、新天町商店街をはじめとした5者共働により、複数街区にまたがる、段階的および連鎖的なプロジェクトとして、計画概要書が提出され、受理いたしましたのでお知らせします。

計画の詳細につきましては、事業者による別紙公表資料をご覧ください。

福岡市は、引き続き地域や事業者と連携しながら、天神ビッグバンを推進していきます。

2. 計画予定地



3. 問い合わせ先

住宅都市局 都心創生部 都心創生課

<担当> 高橋、定講（電話 092-711-4425 / 内線2890）

各位

2022年11月30日

(仮) 天神二丁目南ブロック駅前東西街区プロジェクト

～駅と直結する利便性を活かした「ひとを中心とした、歩いて出かけたいまち」の実現に向けて～

新天町商店街商業協同組合、株式会社新天町商店街公社、株式会社パルコ、西日本鉄道株式会社、株式会社三井住友銀行の5者は、所有する建物の老朽化が進む中、天神の賑わいを創出する重要な拠点として、耐震性の向上等により、将来にわたり安心・安全で賑わいのあるまちづくりを実現していくため、「天神二丁目南ブロック駅前東西街区都市計画推進協議会」を設立し、検討を行ってまいりました。

このたび、当プロジェクトを推進していくにあたり、「天神ビッグバンボーナス」※1の取得に向けて福岡市に計画概要書を提出したことをお知らせ致します。

天神エリアの魅力的で質の高いまちづくりを目指すことで、福岡市が進める天神地区に新たな空間と雇用を創出する「天神ビッグバン」※2に大きく貢献できるものと考えており、今後、協議会として5者共働で具体的な検討を進めてまいります。

1. 将来構想のイメージ

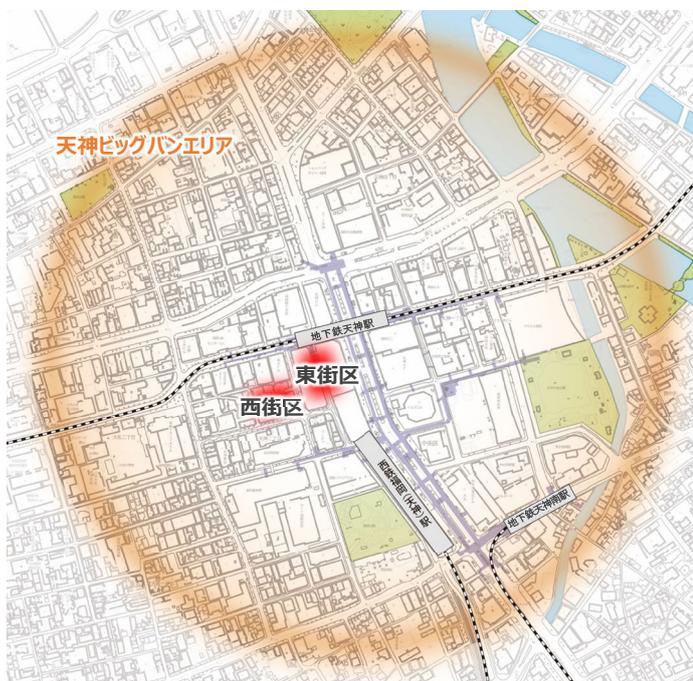
歩行者と自動車とが交錯する交通環境を改善するとともに、駅前の滞留及び賑わい・憩い空間不足を解消するため、現状細分化されている街区の再編を行います。また、誰もが憩える空間としての広場や安心・安全な歩行者ネットワーク（地上の貫通通路や地下通路、上空通路等）、駐車場共用車路の東西接続等について、東西街区が共働して整備を行うことで、複数街区にまたがる、段階的および連鎖的なプロジェクトを目指します。

敷地が一体化し大街区化されることで、大規模な敷地を活かした施設の導入や老朽化している建物の更なる耐震性の向上に取り組み、賑わい・活気を感じながら安心・安全に買い物・通行ができる空間を整備するとともに、歴史を継承しつつ未来に向けた商店街・商業施設を低層部に形成し、天神の中心地としての立地ポテンシャルを活かした、新しい文化・芸術を感じられる複合施設を目指します。

あわせて、感染症対応（換気・非接触・身体的距離の確保等）や環境負荷低減、まちに潤いを与える緑化、「Fukuoka Art Next」※3の推進等によるまちづくりへの貢献を目指します。

2. 将来構想のエリアについて

東西街区区域面積：約2.2ha



| | | |
|----------------|--------------|-------------------------------------|
| 東街区 約7,900㎡ | パルコ本館・三井住友銀行 | 築約86年（1936年竣工） ※三井住友銀行部分は1956年竣工 |
| | パルコ新館 | 築約46年（1976年竣工） ※地上部は2014年竣工 |
| | 新天町ビル | 築約54年（1968年竣工） |
| 西街区 約5,900㎡ | 西鉄福岡駅ビル | 築約61年（1961年竣工） |
| | 新天町商店街 | 築約56～68年 （1954年～1966年竣工） |

※1 天神ビッグバンボーナス：

天神ビッグバンボーナスとは、天神の魅力向上に資する一定の要件を満たす、魅力あるデザイン性に優れたビルとして認定し、それに応じてインセンティブを付与する制度。



※2 天神ビッグバン：

天神ビッグバンとは、規制緩和などを活用して民間ビルの建替を促進することで、天神地区に新たな空間と雇用を創出するプロジェクト。国家戦略特区を活用した航空法高さ制限の特例承認を獲得した機を逃すことなく、様々な施策を組み合わせることで、耐震性が高く、感染症にも対応した先進的なビルへの建替を促進し、より国際競争力が高く、安全安心で環境にも配慮した魅力的なまちづくりに取り組むもの。

なお、天神ビッグバンエリア（天神交差点から半径約500m）の建築確認申請数は59棟となっている。（天神ビッグバン開始後の2015年2月～2022年5月末）
※竣工棟数は50棟（2022年5月末時点）

※3 Fukuoka Art Next：

Fukuoka Art Nextとは、福岡市美術館や福岡アジア美術館のこれまでの取組みをさらに発展させ、彩りにあふれたまちを目指すプロジェクト。アートの力による都市の成長と生活の質の向上の好循環を創り出し、「人と環境と都市活力の調和のとれたアジアのリーダー都市」を目指す。

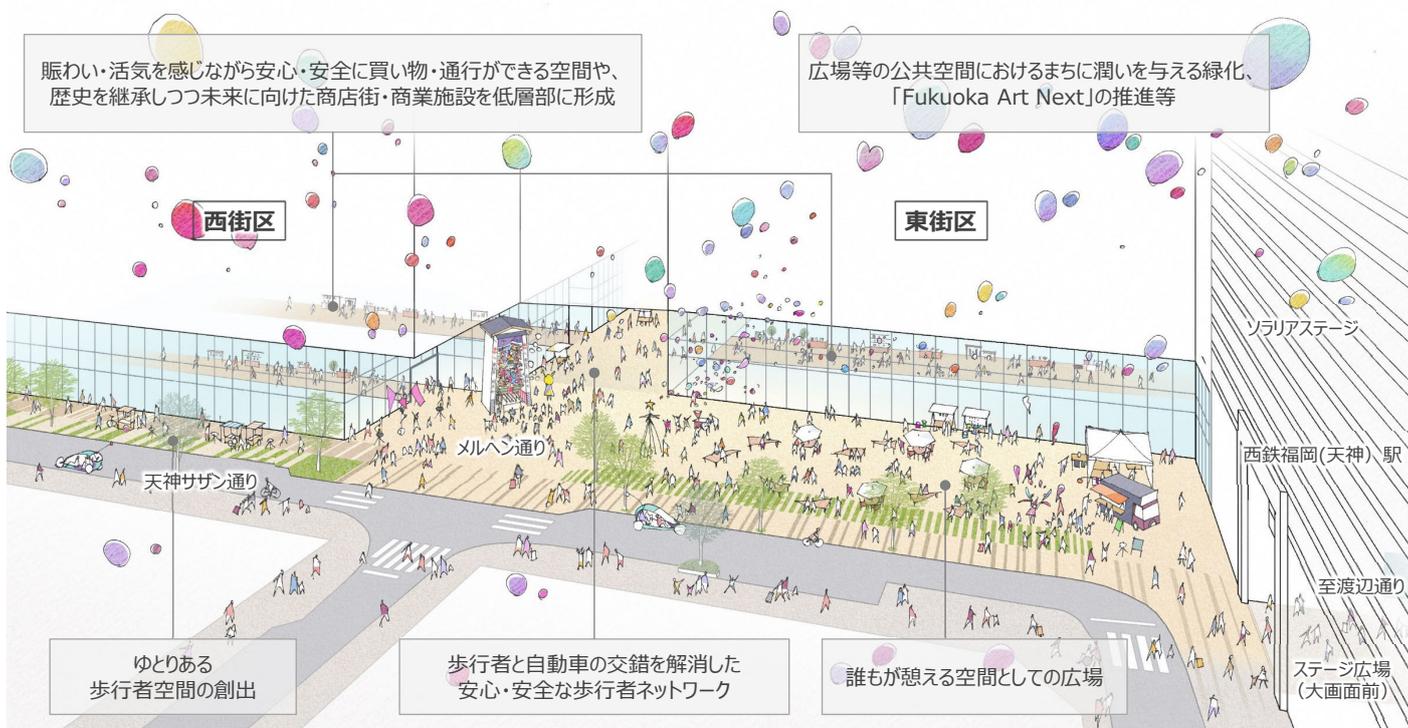
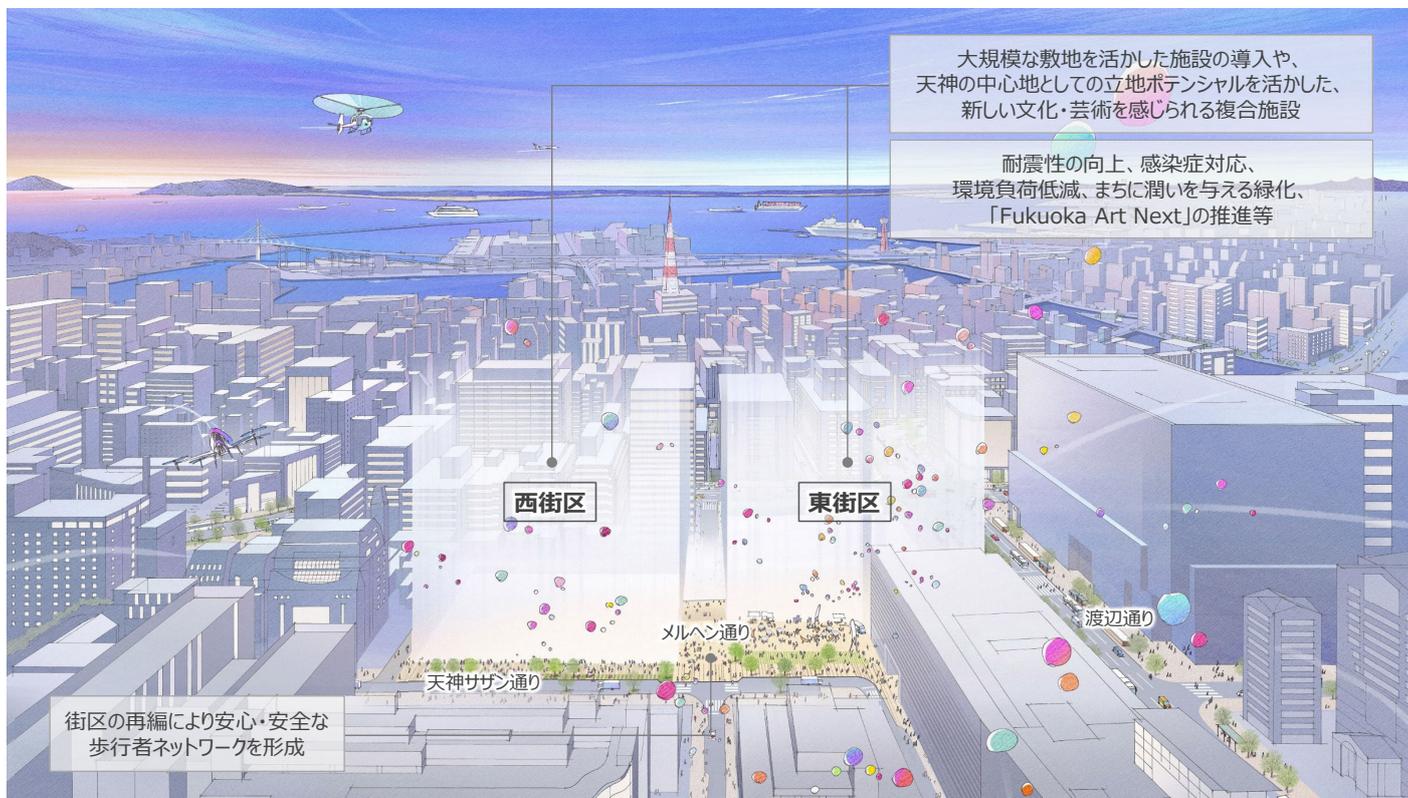


3. スケジュール（予定）

・2030年度の開業を目指し、プロジェクトを推進

※東西街区それぞれのスケジュール詳細については検討中であり、変更の可能性がございます。

<ご参考：まちづくりのイメージ>



※記載内容については現時点の想定であるため、今後の検討・協議等により変更になる可能性があります。

【本件に関するお問い合わせ先】

| | |
|-----------------------|--------------------|
| 代表窓口：新天町商店街商業協同組合 開発部 | (Tel 092-741-8331) |
| 株式会社パルコ 広報部 | (Tel 03-3477-5710) |
| 西日本鉄道株式会社 西鉄お客さまセンター | (Tel 0570-00-1010) |
| 株式会社三井住友銀行 管理部（大阪） | (Tel 06-6227-3222) |